

第5次男女共同参画ハーモニープラン 指標一覧

基本目標	項目	現状値	目標値
I あらゆる分野における女性の活躍	市職員の管理職に占める女性割合 ※教職員含む	24.5% (令和4年4月1日)	30% (令和7年度)
	附属機関の女性委員の割合	31.1% (令和4年4月1日)	40%以上60%以下 (令和9年度)
	えるぼし認定※1を受けた市内企業数	21社 (令和4年12月末)	50社 (令和9年度)
	町内自治会役員に占める女性の割合	31.9% (令和4年4月1日)	40%以上60%以下 (令和9年度)
II 安全・安心で自分らしい暮らしの実現	ひとり親家庭の母又は父が就職に役立つ資格取得後等に就職につながった人数	14人 (令和3年度)	20人 (令和9年度)
	学校や職場内の人、LGBT(性的少数者)だった場合、これまでと変わりなく接することができると思う人の割合	58.0% (令和4年度)	75% (令和9年度)
	子宮けいがん検診受診率	47.9% (令和元年度 国民生活基礎調査)	次期「健やか未来都市ちばプラン」にて設定
	乳がん検診受診率	57.7% (令和元年度 国民生活基礎調査)	次期「健やか未来都市ちばプラン」にて設定
	消防局吏員に占める女性割合	4.3% (令和4年4月1日)	5.0% (令和8年度当初)
III ワーク・ライフ・バランスの実現	くるみん認定※2を受けた市内企業数	32社 (令和4年12月末)	42社 (令和9年度)
	市職員の年次有給休暇平均取得日数	16.3日 (令和3年度)	17.0日 (令和9年度)
	市男性職員の育児休業取得率※3	51.3% (令和3年度)	100% (令和9年度)
IV 人材の育成と理解の促進	小学校の校長・教頭に占める女性の割合	36.5% (令和4年4月1日)	38% (令和7年度)
	中学校の校長・副校長・教頭に占める女性の割合	15.0% (令和4年4月1日)	16% (令和7年度)
	男女共同参画センター講座受講者数	1,037人 (令和3年度)	2,000人 (令和9年度)
	「男性は仕事、女性は家事・育児」といった固定的性別役割分担意識を持たない人の割合	39.7% (令和3年度)	80% (令和9年度)

※1 「えるぼし認定」とは、女性活躍推進法に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を厚生労働大臣が認定するもの

※2 「くるみん認定」とは、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業を、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣が認定するもの

※3 国基準とは別の市基準で算出した数値：分母の職員のうち、同年度中に育児休業を取得した職員の数／当該年度中に新たに育児休業が取得可能となった職員の数